

令和7年1月17日

開催日及び場所		令和6年1月18日(水)web会議	
委員		下山 慶太(公認会計士) 宮島 哲也(弁護士) 大藤 淑子(税理士)	
審議対象期間		令和6年7月1日～令和6年9月30日	
審議対象案件		8件	うち1者応札案件4件
抽出案件		5件	うち1者応札案件3件 (抽出率62.5%) (抽出率75.0%)
抽出案件内訳	工事	一般競争	0件
	指名競争	公募型指名競争	
		工事希望型競争	
		その他の指名競争	
	業務	随意契約	
		一般競争	0件
		指名競争	
		簡易公募型競争	
	随意契約	その他の指名競争	
		公募型プロポーザル	
		簡易公募型プロポーザル	
		標準型プロポーザル	
		その他の随意契約	
物品・役務等	一般競争	4件	うち、1者応札案件3件
	指名競争		
	随意契約(企画競争・公募)	1件	
	随意契約(その他)	0件	
(特記事項)			
委員からの意見・質問、それに対する回答等		意見・質問 (詳細に記述すること。)	回答等 (詳細に記述すること。)
委員会による意見の具申又は勧告の内容		別紙のとおり	別紙のとおり
[これらに対し部局長が講じた措置]		・特段意見なし	

事務局:

(注1)必要があるときは、各事項を著しく変更することなく、所要の変更を加えることができる。

(注2)公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人(一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。)をいう。

意見・質問	回答等
1 MALDI Biotyper システム用パソコン購入 1者応札の理由は何か。応札できそうな業者は他にあるのか。	仕様として今回応札した業者にしか履行できないわけではないが、理化学機器のソフトウェアを入れるためソフトウェアの代理店は限られていると思われる。今後においては1者応札を改善するため、調達ポータルを利用した入札の準備を検討しており、また業者への声掛けも引き続き行って参りたい。
2 薬剤耐性対策のためのゲノムデータベース運用保守業務 1者応札の理由は何か。複数応札とする方法はあるのか。	今回の運用保守業務とは別の契約としてクラウドの契約をしており、今回の落札業者と同じ業者となっている。クラウドをもっている業者が運用保守を引き続き行う事が多く1者応札となってしまうと考えている。1者応札を是正するためには、このシステムを今後どうしていくか検討中ではあるが、例えば農林水産省のMAFFクラウドを使うことにより競争参加者が増えていくのではないかと考えている。
3 令和6年度分析機器等点検等業務 落札業者が実際に点検等の業務を行うのか。	メーカーの代理店である落札業者が日程調整等を行いメーカーが点検等の業務を行っている。
4 排水滅菌処理設備点検整備業務 参考見積書の提出辞退の理由は何か。	見積辞退の理由は必要な人員を確保できないためや年間スケジュールが決まっており新規顧客の対応不可といった内容であった。
5 令和6年度クレジットカード方式による公共料金等の決済業務 公募による随意契約とはどういった場合にこういった方法がとられるのか。	予定価格を設けず、ある条件をクリアした者が応募に参加できる場合が公募となる。 内閣官房行政改革推進本部事務局では、政府小切手の利用縮減を進めているところ、現在、所内では光熱水料について政府小切手を用いて支払をしているが、クレジットカードで支払いをすることにより政府小切手の利用縮減を図ることができる。
6 全体を通して（総評） 問題なく入札・契約手続が行われている。入札参加者を増やす努力は今後も継続していく必要はある。 今後も引き続き、今回委員から出た意見について、入札事務を行う上の参考にしつつ、引き続き適正な入札・契約手続を行って頂けたい。	